

福島再生可能エネルギー研究所に係る見学・体験学習プログラム

作成推進校		金山町立金山中学校
対象児童・生徒		中学校 全学年
事前学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 再生可能エネルギーの特徴と種類を学習し、再生可能エネルギーの必要性を理解させる。 ○ 地球温暖化の原因が空気中の二酸化炭素の増加であることを理解し、再生可能エネルギーが二酸化炭素を排出しないエネルギーであることを理解させる。 ○ 「太陽光発電」、「風力発電」、「地熱発電」、「水素キャリア」の4つの学習班を作成し、事前に問題点を整理することで、学習課題を明確にする。
	期待できる成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前に「太陽光発電」、「風力発電」、「地熱発電」、「水素キャリア」に班分けすることで、学習課題を明確にすることで、主体的な探求活動が期待できる。
見学・体験学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「太陽光発電」、「風力発電」、「地熱発電」、「水素キャリア」の4班に分かれて、それぞれの再生可能エネルギーについての特徴と課題を学習する。 ○ 班ごとの課題をタブレット端末を使用して課題を解決する。 ○ 太陽光パネルを低コストで作製するための技術を見学し、世界最先端の高度な技術が福島県で研究されていることを理解する。
	期待できる成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響を受けた福島県が、再生可能エネルギーを推進するにあたって産業レベルでの研究・開発が推進されていることを理解することができ、「福島県が再生可能エネルギーの先駆けの地」であることを実感を伴って理解することができる。 ○ 世界最先端の研究を実際に見学することで、様々な角度から再生可能エネルギーの可能性と課題を知ること、環境問題に関して一層理解を深めることができる。
事後学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 再生可能エネルギー開発の必要性和環境への配慮について理解を深めることができる。
	期待できる成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習した内容をそれぞれの班がまとめ、発表会で発表することで、お互いの学習内容を比較検討し、今後の再生可能エネルギーのあり方について理解を深めることができる。 ○ 限りあるエネルギーの有効活用に対する考え方を広げるとともに、二酸化炭素の排出量を少なくする必要性を理解することができる。

福島再生可能
エネルギー研究所
見学のしおり

平成29年7月19日（水）

金山町立金山中学校

年	名前
---	----

福島再生可能エネルギー研究所

福島再生可能エネルギー研究所について

【研究している再生可能エネルギーの種類は何か】

福島再生可能エネルギー研究所の研究内容は、どのような活用されているか。

【働いている人の数】

【働いている人の職種・企業】

【研究の成果はどうするのか】

環境への配慮

【研究所で使用する電気は、再生可能エネルギーで発電したものか】

【冷房や暖房で、どのような工夫がされているか】

班で学習する再生可能エネルギー（

発電）

【（ ） 発電の長所は何か】

【（ ） 発電の短所は何か】

【（ ） 発電の研究内容について】

その他